第24回 県高校電気工事コンテスト

慎重に素早く制作を進める生徒たち

長峯さん（玉造工）が優勝

高橋部会長

県高等学校教育研究会工業部電気部会（部会長＝県立波崎高等学校の高橋秀樹校長）は3日、2024年度第24回県高等学校電気工事コンテスト大会を開催した。

参加したのは6校11人。優勝に輝いたのは県立玉造工業高等学校電気科3年生の長峯璃久さん。準優勝には同校同科2年生の胡鵬（こほう）さんが選ばれた。

県電設業協会の大堀会長

県電設業協会の柏井副会長（審査委副委員長）

大会実行委員長でもある高橋部会長は「これまでやってきたことを発揮して精いっぱい頑張っていただきたい」とあいさつ。

後援者代表として県電設業協会の大堀康之会長は「毎回、とても悩みながら採点している。結果はどうあれ、目の前のことに一生懸命取り組んでほしい」と話した。

続けて、審査員を代表し県電設業協会の柏井広一副委員長が「皆さんの努力の結果が、どのように見られるのか期待している。頑張ってほしい」と応援の言葉を述べた。

優秀な成績を収めた長峯さんと胡さんは、第23回関東甲信越地区電気工事コンテスト神奈川大会への出場を予定している。